



写真左から2人目より増田信昭ICI社長、McCurley ICI副社長、William Haugh会長(ジョージタウン・スコット郡商工会議所)

米国ICIが市商工会議所より表彰

新日鉄住金の米国における鍛造クランクシャフトの製造・販売事業会社インターナショナル・クランクシャフト社(以下、ICI)は4月15日、ケンタッキー州ジョージタウン市のスコット郡商工会議所より「2016年ビジネス・オブ・ザ・イヤー」を授与されました。ICIが1992年の操業開始以来24年間、地域へ貢献してきたことが高く評価されました。



受賞者と進藤孝生社長(中央)

文部科学大臣表彰を受賞

新日鉄住金はエコプロダクツ[®]製品が量産可能な多機能統合型の転炉法で、平成28年度文部科学大臣表彰科学技術賞(開発部門)を受賞しました。本賞は科学技術に関する開発、理解増進などにおいて顕著な成果を収めたものの功績を讃える賞で、新日鉄住金は平成19年度から10年連続での受賞になります。

この転炉法により鋼材の高生産対応力を確保しつつ、省エネルギー・低コスト化が図られ、低炭素鋼種的大量製造が実現し、高品質な自動車用鋼板や鋼管、厚板などの鋼材の安定提供が可能となりました。これらの鋼材は、省エネルギーに大きく寄与するエコプロダクツ製品となっており、環境負荷低減に貢献しています。

大河内賞

「大河内記念生産特賞」を受賞



受賞者と勝山憲夫新日鉄住金化学(株)社長(前列中央)

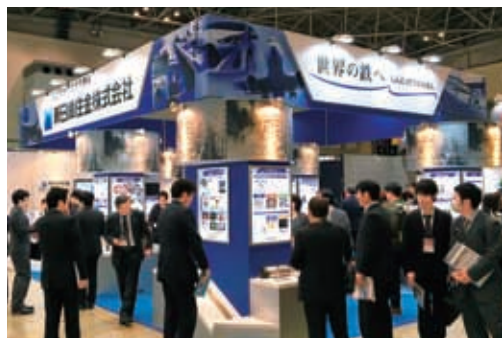
新日鉄住金化学(株)はキャスト方式による無接着剤型銅張積層板(2層CCL)および高生産プロセスの開発で、第62回大河内賞の「大河内記念生産特賞」を受賞しました。フレキシブル配線板用の2層CCLを世界に先駆けて開発・上市したことで、1990年代におけるノートパソコン、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、98年以降の高機能カラー携帯電話の普及に大きく貢献しました。近年はハイエンドなスマートフォン、自動車やウェアラブル機器など、進化し続ける先端デバイスの将来ニーズにも対応し、今後のさらなる発展と貢献が期待されることが評価されました。



無接着剤型銅張積層板「エスバネックス[®]」

高機能金属展に出展

新日鉄住金は4月6～8日、東京都江東区の東京ビッグサイトで開催された「第3回高機能金属展」に出展しました。強度、耐久性、意匠性、複合材(異素材の組み合わせ)などを切り口に、新日鉄住金の高機能製品の強みを総合的に紹介しました。



多くの来場者が訪れた展示ブース

鋼管杭・鋼管矢板の機械式継手を販売開始

新日鐵住金は鋼管杭・鋼管矢板の機械式継手ガチカムジョイントTMを開発し、今年2月に(財)土木研究センターの建設技術審査証明を取得して販売を開始しました。

橋梁や港湾などのリニューアル、補強・更新工事を中心に提案し、鋼管杭・鋼管矢板の現場施工時間の短縮、省力化、施工品質の確保に貢献していきます。



施工試験状況

天皇、皇后両陛下が紀尾井ホールにご来臨



天皇、皇后両陛下をご案内した新日鐵住金の宗岡正二会長

天皇、皇后両陛下は4月27日、東京都千代田区の紀尾井ホールを訪れ、「難民を助ける会」3・11被災者のためのチャリティコンサート」をご鑑賞されました。ギタリストの村治佳織さんと弟の奏一さんの息の合った演奏に大きな拍手を送られました。



村治佳織さんと奏一さん

水素ステーションに継手不要の溶接施工法が初採用

新日鐵住金と日鉄住金ステンレス鋼管(株)が製造・販売する高圧水素用ステンレス鋼H R X 1 9[®]が、東京ガス(株)の浦和と千住の両水素ステーションで採用され、一部で世界初の機械式継手に代わる溶接施工が行われました。溶接施工の初採用で漏えいリスク低減を実現しました。今後も水素社会の実現に貢献していきます。



現地配管採用部位



東京ガス(株)の千住水素ステーション(東京ガス(株)HPより)

熊本地震に対する支援について

4月14日以降に発生した熊本県・大分県を震源とする地震により、亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にも心よりお見舞い申し上げます。

新日鐵住金は被災された皆様への支援および被災地の復興に役立てていただくため、1500万円の義援金を拠出することといたしました。

被災地の日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



『季刊 新日鐵住金』バックナンバー

これまで鉄道、船、橋、缶、車などをテーマに特集を組んできました。QRコードを読み取ることで、バックナンバーをご覧いただけます。
<http://www.nssmc.com/company/publications/quarterly-nssmc/index.html>